



青少年ハートケア活動とは

ドッグセラピージャパンでは、非行に傾きかけた少年やいじめなどの被害を受けた少年及びその保護者に対して、非行少年の立ち直り支援を行う団体（警察、保護観察所、支援拠点、補導員連絡会）などと、ともに幅広く少年の立ち直りサポート活動を行っております。

・ 少年の非行防止や健全な育成に 欠かせない活動

心に効く特効薬はなく、悩みは薬では治りません。自分の力じゃ対応が難しい中、非行少年や引きこもりの少年たちが立ち直り、自立した社会の一員となるためには褒められ、感謝される体験を通じて、自己肯定の向上や他者と円滑なコミュニケーションができる社会性を育むことが重要です。

少年たちは犬との正しいふれ合い方を学び、ふれあいが上手に出来た時は少年を褒めることで少年は「できた」と喜び。

少年が犬を褒めることで犬も喜びます。

犬の喜ぶ姿を見た少年たちは犬に強い興味や関心をもち、犬から癒しの効果を得られます。

犬と一緒に悩み、一緒に学び、一緒に楽しむことを通じて、コミュニケーション能力が向上し社会性を育むことで少年の立ち直りや自立支援を行っております。



活動報告

福岡県警察本部、北九州少年サポートセンターと少年問題に関する小倉北警察の専門職員である、少年補導職員が中心となって非行に傾きかけた少年やいじめなどの被害を受けた少年に対して青少年ハートケア活動を行っております。

犬とふれあった事がない少年が多かったので、犬はロボットではなく、私たち人間と同じ命ある生き物だということをとってもらうために、聴診器で犬の心音を聞いてもらい。

生後まもない赤ちゃん犬に離乳食をあげることで、犬も一生懸命に生きている。ということ伝えと、少年たちは犬に向かって微笑んでいました。次に犬との正しい接し方や、触り方、抱き方を伝えると少年たちは素直に聞き入れすぐに出来る様になったので首輪のつけ方、リードの正しい持ち方、散歩に関する注意点を伝え散歩に行くと犬の歩く姿を見て笑顔になっていました。

終わる頃には来た時よりも顔を上げて話を聞く事ができるようになり笑顔が増えた事が何よりの変化です。



多くの少年補導委員の方が立ち直りを支援しております



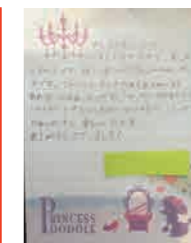
休日ですが小倉北警察署長も見学

感想

この体験を受けて頂いた方に感想文を書いて頂きました。



はじめて、イヌのお世話をさせてもらってすごくたのしかったです。うれしかったです。はみがきはしたこともなかったし、みたこともなくてすごい体験させてもらってよかったです。今までよりもイヌが大好きになりました。今日は本当にありがとうございました。



犬とふれあうことが今までなかったので、楽しかったし、よかったです。元気いっぱいのでディアちゃんもかわいかったです。これからも犬とふれあえるきっかけがあれば、ふれあいたいです。シット、ダウン、サイドはできてハウスだけできなかったで次できたら、したいです。かわいかったし、楽しかったです。ありがとうございました！